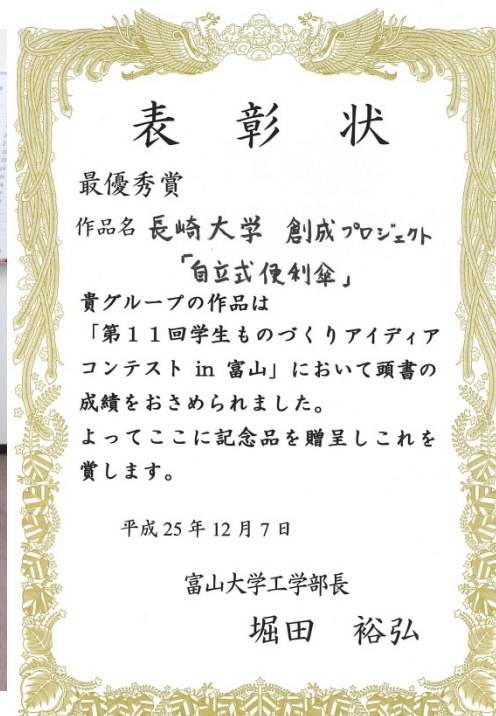


工学研究科博士前期課程総合工学専攻構造工学コース1年の  
安部晃さん、飯田康博さん、桐山尚大さん、古賀俊行さん、野崎優さんが  
最優秀賞を受賞しました。



上段左から扇谷准教授（アドバイザー教員）、古賀さん、野崎さん  
下段左から安部さん、飯田さん、桐山さん



工学研究科博士前期課程総合工学専攻構造工学コース1年の安部晃さん、飯田康博さん、桐山尚大さん、古賀俊行さん、野崎優さんの5名は、平成25年12月7日に開催された第11回「学生ものづくり・アイデア展 in 富山」において、工学研究科 技術者・研究者実践科目「総合工学演習」（アドバイザー教員：扇谷保彦准教授）で製作に取り組んだ作品「自立式便利傘」を出展し、最優秀賞を受賞しました。

「学生ものづくり・アイデア展」は、富山大学、長崎大学、新潟大学の3大学の学生が課題探求や創作活動に主体的に取り組んだ成果をコンテスト形式で競い合うイベントであり、今年度は28チームが作品を出展しました。

最優秀賞は参加チームの中で最も高い評価を受けた1チームに授与される賞です。

「自立式便利傘」のチームは、テーマを学生自ら提案し、傘に関する課題分析結果に基づいて導き出したユニークな解決策が高い評価を受けました。